

令和7年度 千葉県高等学校新人体育大会サッカー大会 女子の部 要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 (公社)千葉県サッカー協会
- 2 主管 千葉県高等学校体育連盟サッカー専門部女子委員会
- 3 趣旨 次年度にそなえて、1・2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。

4 実施要項

(1) 期日 令和8年1月10日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、31日(土)

(予備日) 1月11日(日)、12日(月)、2月1日(日)、7日(土)

(2) 会場 各高等学校会場 他

(3) 競技内容及び方法

- ① 令和7年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/2026」による。
- ② 登録人数は20名とし、うち5名までの交代を認める。役員の登録人数は5名までとする。
交代要員はビブスを着用し、サポートに入る高校生は交代要員とは異なる色のビブスを着用すること。
- ③ 試合は20チームによるノックアウト方式とする。
- ④ 試合前のウォーミングアップ等で負傷等が発生した場合、試合開始前ならばスターティングメンバーを交代要員と変更できる。また負傷等で欠場となる選手の代わりに登録選手の中から交代要員を補充することができる。
- ⑤ 交代回数に関しては以下のとおりとする。
 - ・試合が延長戦に入った場合は、チームが認められたすべての交代要員を使い切っている、いないにかかわらず、さらにもう1人の交代要員を追加できる。
 - ・準々決勝までは、交代して退いた競技者が交代要員となり再び出場することができる。準決勝以後は、
 - ・交代して退いた競技者が、交代要員となり再び出場することはできない。
 - ・試合中の選手交代回数は、3回までとする(1回に複数人を交代することは可能)。
 - ・ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバル及び延長戦のハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれない。
- ⑥ 脳震盪による交代に関しては以下のとおりとする。
 - ・脳震盪による交代について、1試合において各チーム最大1人の「脳震盪による交代」を使うことができる。
 - ・「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代が行われているかにかかわらず行うことができる。
 - ・「脳震盪による交代」が使われたならば、相手チームは、(脳震盪に限らず)いかなる理由であつても「追加の交代要員1名1回」を使うことができる。
- ⑦ 競技時間は準々決勝までは70分、準決勝以後は80分とし、後半開始は前半終了10分後とする。
- ⑧ 競技時間以内に勝敗が決しない場合には、3分間の休憩ののち、20分間(前後半各10分)の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合には、PK方式(各チーム5人ずつ、決着がつかない場合には6人目以降両チーム1人ずつ)にて次回戦進出チームを決める。PK方式の前のインターバルは約1分とする。天候、気温湿度等により、飲水タイムを原則として前後半の途中にそれぞれ1回ずつ実施することができる。実施の有無、実施回数については、会場責任者と審判の協議の上、決定する。
- ⑨ 主審より退場を命じられた選手及び役員は、自動的に次の試合1試合の出場停止処分を受ける。追加的処分については規律委員会が決定する。
- ⑩ 大会で累積された警告が2回となった選手は、自動的に本体か次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。
- ⑪ 選手の用具は、以下の通りとする。
 - 準々決勝までは、
 - ・1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参、着用しなければならない。(2着以上の持参が好ましい。)
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。

- ・ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ・アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

準決勝以後は、

- ・正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ・キャプテンアームバンドについては、日本サッカー協会によって認められたアームバンドのみ着用が認められ、日本サッカー協会によって認められたアームバンドを着用する場合は日本サッカー協会ユニフォーム規程に準拠すること。(色・メーカーロゴは可。チーム名やスローガンは不可)

(4) 参加資格

- ① 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
- ② 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。
但し、同一競技3回までとし同一学年での出場は1回に限る。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合の出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- ③ 令和7年度協会加盟登録手続き完了チーム(選手)であること。
- ④ チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
但し、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
- ⑤ 転校(転籍)後6カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転居等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- ⑥ 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年前に限る合同チームによる参加を認める。
- ⑦ 部員不足等に伴う複数校合同チームの参加を認める。(専門部からの申請を受け、種目特性を考慮した「参加上の制約」を定め、参加を認める。)
- ⑧ 試合毎に提出される選手登録票に記載された生徒であること。
- ⑨ 外国人留学生については、学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であり、年齢は、4月1日現在、19歳未満の者とする。(短期留学生は除く)人数制限は、登録4名のうち出場は2名とする。

(5) 参加資格の特例

- ① 上記(4)の①に定める生徒以外で、②～⑤の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、〈別途に定める規定〉に従い大会参加を認める。
- ② 上記(4)の②のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

〈大会参加資格の別途に定める規定〉

〈 1 〉 学校教育法第 7 2 条、 1 1 5 条、 1 2 4 条及び 1 3 4 条の学校に在籍し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。

〈 2 〉 以下の条件を具備すること。

(A) 大会参加を認める条件

- a (公財) 全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- c 各学校にあつては、ブロック予選会および一次予選から出場が認められ、千葉県高等学校新人大会への出場条件が満たされていること。
- d 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導の下に適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(B) 大会参加に際し守るべき条件

- a 大会要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(6) 参加申込

所定の申込書に記入の上、12月3日(水)の組み合わせ抽選会義に持参すること。(提出のない場合は参加を認めない。)

(7) 選手登録票

所定の申込書に記入の上、試合 30 分前に提出(2部)すること。(背番号のみの変更は認めない。)準決勝以後は、試合開始 70 分前にマッチミーティングを実施するため、その場で提出する。

試合に際しては選手証を必ず携行すること。(写真貼付の無いものは無効とする。)

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会のWEB登録システム「K I C K O F F」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

(8) 表彰

- ① 優勝校には優勝カップを授与する。(持回り)
- ② 第4位までに賞状を授与する。

7 組み合わせ・審判 別紙による。

8 その他

(1) 本大会準々決勝戦進出チーム(ベスト8)は、次年度総合体育大会県予選にシードする。(合同チームがベスト8に入賞した場合の扱いは高体連サッカー専門部女子委員会で決定する。)

(2) 問題が生じた場合は、高体連サッカー専門部女子委員会に一任する。

※個人情報の取扱いに関して 大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用 することはありません。(詳しくは、千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについてを参照ください。)